

2017年6月5日

お知らせ



「台湾デー」実施内容追加のお知らせ

～郭李建夫氏のトークショーなど、実施内容の追加が決定しました～

株式会社阪神タイガース（本社：西宮市、社長：四藤慶一郎）と、阪神電気鉄道株式会社（本社：大阪市福島区、社長：秦雅夫）が運営する阪神甲子園球場が6月14日（水）・15日（木）に開催する「台湾デー」で、新たに、郭李建夫氏によるトークショー及び tigerair 台湾の客室乗務員による特別演出を実施することが決定しました。

「台湾デー」の6月14日（水）の始球式に登板を予定している郭李建夫氏が、同日の17：05から阪神甲子園球場外周のミズノスクエア特設ステージで、トークショーを実施するほか、「台湾デー」開催日に、tigerair 台湾が運行する関空ー台北便・関空ー高雄便に搭乗する客室乗務員全員が、「ウル虎の夏2017オリジナルジャージ」（※1）と「虎ヘッド」（※2）を着用する特別演出を実施します。

「台湾デー」は、2014年に映画「KANO」（※3）が台湾国内で流行したことを受けて、多くの台湾人のお客さまが、阪神甲子園球場内の甲子園歴史館にご来館されたことから、歴史館の見学だけでなく、球場の観戦も楽しんでいただけるよう、昨年から開催しているものです。

※1 シーズン最高の盛り上がりファンとともに創造する夏の一大イベント「ウル虎の夏2017」の期間中に、来場者全員に配布される選手のユニフォームと同じデザインのオリジナルジャージです。

※2 4月30日（日）に開催した「虎ウィングッズプレゼントデー」で入場者全員に配布した被り物です。

※3 1931年の夏の甲子園に初出場し、準優勝した台湾代表嘉義農林学校の実話を基に台湾で映画化され、大ヒットし、その後、日本でも公開され話題となった映画です。

郭李建夫氏によるトークショー及び tigerair 台湾客室乗務員による特別演出の概要は、次のとおりです。

【郭李建夫氏のトークショーの概要】

1 開催日

6月14日（水）

2 開催時間

17：05～ 10分間程度（予定）

※当日の天候状況などにより、やむを得ず中止とする場合があります。

- 3 開催場所
甲子園球場外周ミズノスクエア特設ステージ

- 4 参加費
無料



(参考) 郭李 建夫氏のプロフィール

1969年3月24日、台湾・平鎮市生まれ。

阪神タイガース在籍／1993年～1998年、投球・打席／右投右打、ポジション／投手

【tigerair 台湾客室乗務員による特別演出の概要】

1 実施日

6月14日（水）・15日（木）の2日間

2 実施路線

6月14日（水）IT-210便／IT-212便(台北→関空)

6月15日（木）IT-210便／IT-212便(台北→関空) IT-284便（高雄→関空）

合計5便



以 上